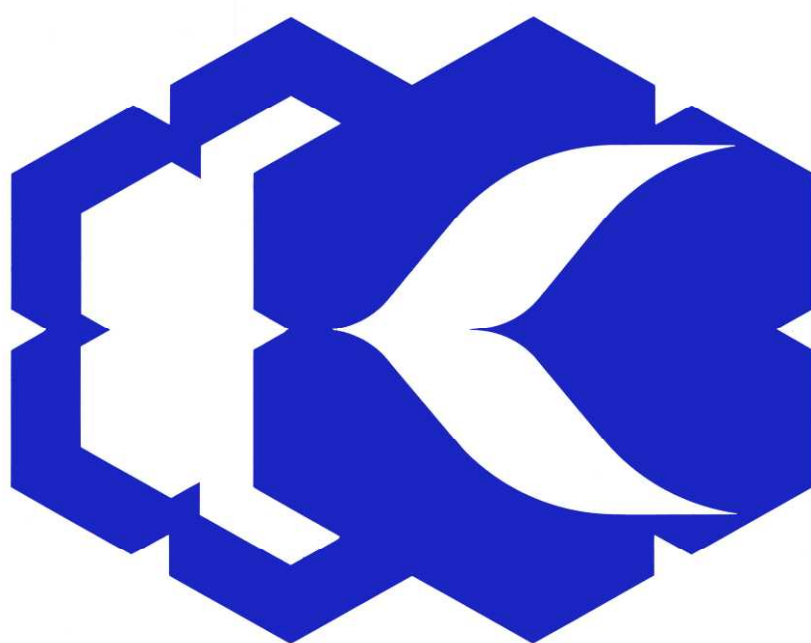


令和3年度

町政執行方針



倶知安町

令和3年度 町政執行方針 目次

○はじめに	1
○基本姿勢	2
○重点施策	4
1. 国際リゾート地にふさわしいまちづくり	4
2. 地域の子ども・子育て子育ち支援の充実	4
3. 観光インフラ、観光人材の整備	5
4. 新幹線開業に向けた着実なまちづくり	6
5. 俱知安らしい魅力を備えた住生活	7
6. 誰もが（観光客であっても）安心できる医療体制の整備	8
○予算編成の大綱	9
○まちづくりの基本目標と分野別施策・事業	12
1. くっちゃんて暮らす幸せを感じる	
○安心して子育て子育ちができるまちにする	
(1) 出産・育児・子育て子育ち	12
(2) 教育（学校教育・社会教育）	13
○誰もが長く働き続けられるまちにする	
(1) 産業（農業・商工業）	14
○健康で笑顔があふれるまちにする	
(1) 医療・保健	17
(2) 高齢者・障がい者福祉	19
(3) 健康づくり・スポーツ・生涯学習	20
(4) 歴史・文化の伝承	21

○帰ってきたいくなる故郷（まち）にする	
（１）自然環境保全	22
（２）ごみ処理	23
（３）衛生	24
（４）協働によるまちづくり	24
（５）行財政運営	25
○住みたいくなる都市（まち）にする	
（１）建設	26
（２）都市計画	27
（３）上水道・下水道	27
（４）公共交通	29
（５）防災	30
（６）防犯・交通安全	31
 2. くっちゃんで交流する幸せを感じる	
○交流エリアとしての質を高める	
（１）域内交通	31
（２）防犯・防災・山岳事故防止	32
（３）広域観光	33
○交流タウンとしての魅力を高める	
（１）観光組織	33

は じ め に

令和3年第1回倶知安町議会定例会にあたり、私の町政に対する所信を申し上げます。

本年は私の町長任期折り返しの年です。一昨年の1月に就任以来多くの町民、団体組織並びに関係機関の皆さまの温かいご支援、ご協力を頂き、町政の舵取り役を担わせていただきました。

新たな年度を迎えるにあたり、「暮らしにまごころ 未来に責任」をもって、「いつの時代（とき）でも『ここがふるさと』と誇れる町」を皆さんとともに築いていく、との初志を貫く覚悟であります。

昨年来、新型コロナウイルスの感染拡大により、「あたりまえ」にできていたことが、「あたりまえ」ではなく、それが幸せであること。

感染症は、こうした“気づき”を私たちに与えてくれています。

いまだ終息の見通しが立たない状況ではありますが、本年も引き続き、感染対策、社会経済対策、ワクチン接種体制などの新型コロナウイルス対策を最優先としつつ、新幹線や高速道路の整備を控え、また世界に誇れる国際リゾートに向け成長を続ける倶知安の更なる発展に全力を注ぎ、根気強く取り組んでまいります。

以下、令和3年度の町政執行にあたり、私の基本姿勢と重点施策について申し上げます。

基 本 姿 勢

本年度の町政運営に対する私の基本姿勢について申し上げます。

令和2年4月策定の『第6次倶知安町総合計画』において、町の姿（将来像）として掲げたテーマ『いつまでも住み続けたい町“くっちゃん”』を基本として、昨年度に引き続き各種事務事業の推進に取り組んでまいります。

この町に生活する全ての人々が“この町に住んで良かった”と感じ、夢をもって住み続けられる『ふるさと倶知安』をつくるため、町民の皆さまと力を合わせて進めてまいります。

また、地方創生にかかる『倶知安町人口ビジョン』及び『第2期倶知安町まち・ひと・しごと創生総合戦略』で掲げました、人口減少の抑制と地方創生に特化した施策として、自然豊かで外国人が多く暮らす、多文化共生の国際リゾート地という特色を活かして、さまざまな生活環境づくりを展開し、住民の福祉増進に取り組むほか、アフターコロナの社会情勢の変化を見通し、観光による交流人口を増加させ、多様性に対応する魅力あるまちづくりを展開するなど、各施策にしっかりと取り組み、総合戦略の目標を達成してまいります。

倶知安町は、明治25年5月19日、はじめての開墾者がクッチャン原野に入ってから、本年で130年を迎えます。豪雪地帯であるこの地において、厳しい風雪に耐え、幾多の苦難を乗り越え、今日の礎を築かれた先人に心から感謝致すところであ

り、この町をさらに発展させるため、町民一丸となって、これからのまちづくりに取り組んでまいります。

本年度は、この節目の年を迎えるにあたり、関係者の皆様とお祝いするため、記念式典開催に向けて準備を進めてまいります。

本町では、役場現庁舎における耐震性の不足や施設・設備の老朽化、建物の狭あい化・分散化、バリアフリー対応などの課題を解消するため、役場新庁舎の建設を進めてまいりました。

本年5月からは、防災拠点として機能する、新たな役場庁舎での業務が始まります。これまで分散していた業務が集約されるとともに、すべての町民にとってやさしく、利用しやすい庁舎となるよう、多くの町民の皆様のご意見を伺いながら、事業を進めてまいりました。11月までには、駐車場を含めた外構工事が終了し、全ての工事が完了いたします。新庁舎は、新たなまちづくりの拠点となります。全ての職員が町民に寄り添う気持ちを大切にし、より一層住民福祉の向上に努めてまいります。

北海道新幹線倶知安駅開業、高速道路の高速交通ネットワーク整備、地域医療の確保など、差し迫った課題が山積しております。しかしながら、町財政における財源には限りがあります。持続可能な自治体運営を行っていくためには、町の過去・現在・未来をしっかりと見据えた展望が必要です。そのため、変化を恐れず、地に足をつけて、皆さんの声を聴きながら、誠実さと熱意をもって、これからの町政に取り組んでまいります。

重点施策

次に、本年度のまちづくりの重点施策について申し上げます。

1. 国際リゾート地にふさわしいまちづくり

倶知安町に関わる全ての人が、この地に誇りと愛着を持ち続けられる景観まちづくりを進めるため、景観法に基づく景観計画の策定について昨年度より着手したところであり、2カ年目の本年度は、計画案の作成について取り進めてまいります。

また、自然環境と調和し、かつ、質の高い国際リゾート地を目指すために、景観地区のルール見直しや準都市計画区域の拡大についても、引き続き地域住民や関係者の皆さまのご意見を伺いながら検討を重ねていくとともに、景観形成に大きくかわる緑地・緑化の方針となる緑の基本計画の見直しを行ってまいります。

2. 地域の子ども・子育て子育て支援の充実

安心して子育て子育てができる環境を整えることが必要であり、本町においては、観光業や飲食店等のサービス業で働く町民が多く、延長保育や一時預かり保育等、多様化する保育ニーズへの対応が求められております。

全国的にも保育士の確保が難しい状況であることから、本年度より勤務年数に応じて一時金を給付する、保育人材確保一時金給付事業を実施してまいります。

さらには、奨学金を返還している保育士等の返還額を助成する、保育士等奨学金返還支援事業を実施し、保育人材の確保、就業の継続、町内での定着に繋げ、子育て子育ち環境の整備を進めてまいります。

また、昨年度から“くっちゃん子条例”の制定に向けて、子育て関係団体や年代層ごとのヒアリングなどの調査を行ってまいりました。本年度は、引き続き調査を重ね、妊娠・出産から成人まで、一貫した倶知安町独自の『子育ち、子育て』方針案を定めてまいります。

3. 観光インフラ、観光人材の整備

ひらふ第1駐車場は、利用状況の変化とともに狭あい化が進み、利用者の安全確保のためにも再整備が急務となっております。あわせて、ニセコひらふ地区では、人々が集う広場空間が不足しており、海外リゾートに対する競争力をつけるうえでは、ひらふ第1駐車場を整備し、人が集い交流する空間形成が求められております。

ひらふ第1駐車場を整備するにあたり、直営又はPPP／PFIといった再整備手法の検討が必要なことから、国の補助事業を活用して、PPP／PFI導入可能性調査を行うとともに、需要予測や概略設計等を行い、コロナ収束後の観光客増加に備える意味でも、ひらふ第1駐車場整備を推し進めてまいります。

また、観光人材の整備に関しましては、倶知安観光協会などの観光団体への支援を通し、観光人材の育成を推し進めてまいります。

4. 新幹線開業に向けた着実なまちづくり

2030年度末に開業予定の北海道新幹線については、鉄道・運輸機構によりトンネル掘削工事などの整備が着々と進められております。

本町は、北海道新幹線倶知安駅及び駅周辺整備に向けた取り組みを進め、国際リゾート地の玄関口にふさわしい駅周辺施設のあり方と街並み景観の形成を図る施策を推進してまいります。

昨年度、『北海道新幹線倶知安駅駅舎デザインコンセプト検討委員会』を設置し、町民アンケートの意見などを踏まえご議論いただいた結果、我が町から鉄道・運輸機構へ要望する駅舎デザインコンセプトとして、『羊蹄の四季の恵み～ふるさとと世界が出会う駅～』とご提案いただきました。

本年度は、このご提案を受け、引き続き検討委員会のご意見を伺いながら駅舎デザインに関する要望事項などの検討を進め、鉄道・運輸機構に対し要望書を提出してまいります。

更に、この検討委員会におきましては、新幹線駅舎と一体的に整備を検討している都市施設の規模や配置、駅前広場の歩行空間のあり方や市街地との連携など、賑わいづくりに向けた駅周辺施設のあり方について検討いただき、方針を決定してまい

ります。

あわせて、石蔵倉庫周辺の土地利用については、J A ようてい、商工会議所と協議の場を設けて、有効活用について検討してまいります。

また、新幹線工事に支障となる西 3 丁目南通・第 1 倶登山橋の橋梁架け替え工事について、鉄道・運輸機構より本町が受託して引き続き実施いたします。

5. 俱知安らしい魅力を備えた住生活

高齢者向けの住宅については、地域優良賃貸住宅制度を活用し、制度要綱を策定して、住宅を整備する事業者の公募を行い、建設費の一部を補助するとともに、完成後入居する低所得高齢者に対して家賃補助を行います。

本年度は、事業者の公募を行い、設計に対する補助を行います。

既存の町営住宅については、より長く有効活用するため公営住宅等長寿命化計画に則り、本年度は、ノースパークタウン夏棟の改修工事を実施いたします。

また、くっちゃん型住宅の普及促進については、引き続き住宅建設に対して助成をし、多雪・寒冷の気候に適した住宅・居住環境の形成を図ってまいります。

既存住宅の有効活用については、各種定住化のための住宅改修補助、住み替え支援事業補助など、定住・移住促進支援に係

る補助に関しても引き続き実施してまいります。

6. 誰もが（観光客であっても）安心できる医療体制の整備

地域住民の命を守るため、安心できる医療体制の整備に向けて、周辺町村と連携・協力していく必要があります。公的医療機関である倶知安厚生病院は、羊蹄山麓をはじめとした広域的な医療の拠点として、地域医療確保のための重要な役割を担っています。そのため、耐震性が課題とされている倶知安厚生病院旧棟の改築整備に向け、財政支援が必要とされていることから、本年1月に関係自治体14町村で構成する『倶知安厚生病院第2期整備推進協議会』が設立され、構成町村が一丸となって整備推進することを確認しました。

本年度は、改築整備に係る実施設計等の経費に対する本町負担割合分の予算を計上しました。今後においても、より一層連携を深めた中で、地域医療の充実に取り組んでまいります。

以上、6点を本年度の重点施策のなかでも、特に重要度の高いものとして掲げさせていただきましたが、これらの他にも、第6次総合計画に基づき、いつまでも住み続けたい町“くっちゃん”を目指し各施策を取り進めてまいります。

予算編成の大綱

政府予算案の一般会計総額は、歳入については、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあり、国税収入を5兆7千4億円と、昨年度に比べ大幅な減収を見込む一方、国債発行額は4兆3千6億円（対前年比1兆円増）となり、令和2年度第3次補正予算を、令和3年度当初予算と一体として編成し、総額1兆6千6億円とされたところであります。

一方の歳出については、国債償還費が2兆3千8億円と依然高水準であることや医療や介護などにかかる社会保障関連経費も3兆5千8億円と増加傾向にあり、地方交付税総額は、新型コロナウイルス感染症の影響により地方税等が大幅な減収となる中、地域社会のデジタル化や防災・減災、国土強靱化、地方創生の推進等に取り組みつつ、安定的に財政運営ができるよう、昨年度より8,503億円増の1兆7千4億円とされたところであります。

本町においては、歳入の柱となる町税は、ホテル、アパートなどの建築が増えている一方、新型コロナウイルス感染症の影響により収入に相当の減少がある中小事業者等が所有する償却資産及び事業用家屋に係る固定資産税等の軽減措置により、固定資産税で7,658万円の減額となります。

各業種においても収入が減少する見通しとなり、町民税で

7 6 8 万 6 千 円 の 減、宿泊税は 7, 2 0 0 万 円 の 収 入 を 見 込 む
な ど、町 税 全 体 で、対 前 年 度 比 3 億 4, 4 8 8 万 2 千 円 減 の 2
9 億 6 7 0 万 2 千 円 を 積 算 計 上 い た し ま し た。

な お、固 定 資 産 税 等 の 軽 減 措 置 に よ る 減 収 額 に つ い て は、新
た に 創 設 さ れ る『新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 対 策 地 方 税 減 収 補
て ん 特 別 交 付 金』に よ り 全 額 が 国 費 補 て ん さ れ る こ と と な る た
め、2 億 3, 3 7 3 万 円 を 予 算 計 上 し て お り ま す。

一 方、地 方 交 付 税 は、地 方 財 政 計 画 に お け る 地 方 交 付 税 総 額
の 伸 び が 5. 1 % 増 加 す る も の の、固 定 資 産 税 等 の 軽 減 措 置 が
な い も の と し て 算 定 さ れ る た め、基 準 財 政 収 入 額 が 増 額 と な る
見 込 み で あ り ま す が、基 準 財 政 需 要 額 に お い て、新 た に 創 出 さ
れ る『地 域 デ ジ タ ル 社 会 推 進 費』な ど、個 別 算 定 経 費 及 び 包 括
算 定 経 費 の 増 額 に よ り、普 通 交 付 税 で 2, 8 0 0 万 円 の 増 を、
特 別 交 付 税 は、前 年 実 績 か ら 5, 0 0 0 万 円 の 増 加 を そ れ ぞ れ
見 込 み、総 額 で 1 9 億 8, 6 0 0 万 円 を 積 算 計 上 い た し ま し た。

地 方 債 に つ い て は、実 質 公 債 費 比 率 や 地 方 債 残 高 を 注 視 し つ
つ、役 場 新 庁 舎 外 構 整 備 事 業、道 路 改 良 事 業、公 営 住 宅 長 寿 命
化 事 業 な ど に 充 て る 地 方 債 と 臨 時 財 政 対 策 債 を 含 め、対 前 年 比
で、9 億 3, 5 5 0 万 円 減 の 1 2 億 4, 3 2 0 万 円 と い た し ま
し た。

そ の ほ か の 各 歳 入 に つ い て は、前 年 度 の 実 績 な ど を 勘 案 し つ
つ、慎 重 に 推 計 し 過 大 積 算 と な ら な い よ う 予 算 計 上 い た し ま し
た が、財 政 健 全 化 基 金 3 億 3, 0 0 0 万 円 を 費 消 し 財 源 不 足 を

補うことといたしました。

歳出では、役場新庁舎建設事業において、庁舎完成により、本年度は外構工事のみとなり事業費は減少し、歳出総額としては前年を下回りましたが、第1倶登山橋架け替え、倶知安厚生病院第2期改築整備負担金、公営住宅長寿寿命化事業などの投資的事業が増加しております。また、令和2年4月から会計年度任用職員制度が始まり、制度の平年度化による期末手当の支給月数の増により、人件費は増加いたしました。

そのほか、過去の実績も十分に見極め積算しましたが、物件費や施設管理費などの経常経費については、労務単価の上昇により委託料を中心に増加傾向となっております。このような状況ではありますが、最少の経費で最大の効果を求める視点で、各事業の緊急性・重要性・優先度を判断し、歳出予算を組み上げました。

その結果、一般会計で、前年度当初予算を4億2,800万円下回る総額103億9,700万円の予算規模となりました。

以上、予算編成の概要について申し述べました。

まちづくりの基本目標と分野別施策・事業

『第6次倶知安町総合計画』基本目標に従い、分野ごとの主な施策・事業のポイントについて申し上げます。なお、各施策事業については、後段に主要事業一覧として掲載させていただきましたので、ご参照ください。

1. くっちゃんて暮らす幸せを感じる

○安心して子育て子育てができるまちにする

(1) 出産・育児・子育て子育て

母親が安心して出産を迎え、子どもが健やかに育つために、出産や子育て環境の整備は、重要な取り組みとなっております。

母子保健体制の充実として、産後うつ予防や新生児への虐待予防等を図るため、産後2週間、産後1か月など出産後間もない時期の産婦に対する健康診査に係る費用を助成し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援体制を整備いたします。

また、子どもを望む夫婦の経済的・精神的負担を軽減するため、昨年度実施している特定不妊治療費の助成や全新生児を対象とした新生児聴覚検査費用の一部助成を引き続き実施し、出産時の経済的負担を軽減いたします。

乳幼児保育、幼児教育については、くっちゃん保育所ぬ

くぬくと、認定こども園に移行した町内の3私立幼稚園が連携して、待機児童の解消及び保育・幼児教育の質の向上に、引き続き取り組んでまいります。

また、更なる放課後児童クラブのスペース確保のため、各小学校と協議を進めており、児童支援員の増員など体制が整い次第、順次受け入れを進め、待機児童の解消に取り組んでまいります。

(2) 教育（学校教育・社会教育）

令和2年5月に定めた『倶知安町教育大綱』及び、第6次倶知安町総合計画に謳われているめざす町の姿を見据え、自然・国際色豊かな本町の地域特性を活かし『知、徳、体』のバランスの取れた人づくりを展開するため、教育委員会と連携を密にしながら、時代の変化に対応した教育施策の展開に努めてまいります。

学校教育については、GIGAスクールネットワーク構想を進めるため、GIGAスクールサポーターとICT支援員を配置し、ICT教育を推進します。

英語教育については、引き続き、小学校においては、町費専科教員による授業を実施し、オールイングリッシュによる質の高い英語授業を継続いたします。中学校では『サポートティーチャー』業務を引き続き実施して、英語教員の技能向上に取り組み、小学校英語教育と中学校英語教育

の切れ目のない接続により、学びの質を高めてまいります。

また、俱知安中学校においては、密度の高い学習指導の実践を目指し、全学年が4学級を維持できるよう、本年度も町費教員の予算を2名分確保して取り組んでまいります。

特別支援教育については、学習支援員を14名体制とし、子ども達の発達状況に応じてきめ細かな対応をするほか、発達に課題の見られる子どもの早期支援の観点から、引き続き、早期支援コーディネーターを配置し、円滑な就学に向けた体制を整備してまいります。

社会教育では、学校、家庭、地域が一体となった子どもを取り巻く教育支援体制を構築し、社会総掛かりでの教育の実現を目指すため、学校教育と社会教育が連携し、研修会・検討会や視察等を行い、学校運営協議会制度の導入に向けた準備を進めてまいります。

ことばでつながるまちづくり事業としてスタートした町民向け英語研修については、昨年に引き続き、日常生活での英会話のほか、ビジネス向けのコースを設け、実践的な英語研修を実施し、外国人住民との日常的な交流や外国人観光客に対するサービス水準のレベルアップに努めます。

○誰もが長く働き続けられるまちにする

(1) 産業（農業・商工業）

本町の農業の発展には、良質な農産物の安定供給を行う

ことが重要であり、そのためには、健全な土壌づくりが必要です。昨年に引き続き、施肥体系転換推進事業（土壌分析、堆肥投入）を継続し、農業経営基盤の安定化に向けた取り組みを進めてまいります。その他、本町の基幹作物である『馬鈴薯』のシストセンチュウ予防対策として、土壌消毒剤の購入に対し助成を行ってまいります。

国内外の観光客による写真撮影等での圃場侵入による作物の踏み荒らしや、病虫害の拡散を防ぐために、昨年に引き続き、圃場に立ち入らないよう注意を促す看板を作成し、配布してまいります。

有害鳥獣対策については、鳥獣による生活環境、農業被害の防止及び安全な生活環境の確保を図るため、倶知安町鳥獣被害防止対策協議会が実施する事業に要する経費について、捕獲頭数が増加していることから、昨年度より増額して助成いたします。

また、電気柵等の被害防止に対する補助、狩猟免許取得経費の一部助成や駆除用わな等の資機材購入を実施してまいります。

農業担い手対策については、農業者の一層の高齢化と減少が急速に進むことが見込まれる中、将来にわたって地域の農地利用等を担う経営体を確保するため、家族農業経営を始めとする担い手の経営を継承し、発展させる取り組みについて助成いたします。

町管理排水路及び民有排水路等については、老朽化が進行しており、破損箇所等が見受けられます。さらに、近年の異常気象により、排水路が埋まるなど本来発揮すべき機能が低下しております。

八幡幹線排水路については、昨年度に引き続き、農業水路等長寿命化・防災減災事業を活用し、補修・改修を実施いたします。

富士見・高砂地区東幹線用水路については、一部土水路部分に増水時における法面の洗掘被害、下流への土砂堆積被害が生じていることから、国の補助事業である農地耕作条件改善事業を活用し、事業実施主体である倶知安土地改良区へ補助いたします。

次に、商工業については、新型コロナウイルス感染拡大により、地域経済は大きな痛手を受けております。昨年来、国や道の支援策に加え、町独自の経済対策を展開してまいりましたが、今なお続く感染拡大や行動自粛により、経済活動の回復には時間を要します。町では国の臨時交付金などを活用し、限られた財源でより効果的な対策事業を選択し、時機を逸することなく、迅速さをもって実施してまいります。

また、地域経済の屋台骨を支える中小企業が活力を発揮できるよう、活動支援を行うほか、町内の経済団体、観光団体、農業団体との民と官のパートナーシップによって、

起業支援、若手経営者の育成など、本町の経済活動を活性化する取り組みを進め、商店連合会が実施する活性化事業や商工会議所が行う経営相談などの各種事業について助成措置を講じ、中小企業の経営体質強化と経営安定に努めてまいります。

○健康で笑顔があふれるまちにする

(1) 医療・保健

本町においては、倶知安厚生病院が公的医療機関、二次医療圏の地域センター病院、災害拠点病院、原子力災害医療協力病院に位置付けられているほか、多数の個人医院や歯科医院などの連携により支えられています。

倶知安厚生病院の救急医療体制については、常勤医師の確保を図るため補助するとともに、小樽市を除く後志管内において、唯一出産の出来る病院であることから、周産期医療等に対する体制の整備・充実のため、引き続き羊蹄山麓7町村で連携協力して、財政支援を行ってまいります。

新型コロナウイルス感染症のワクチン接種については、国の優先順位に従い、対象となる全町民に行うため、事務事業のアウトソーシングの活用や人員確保などにより、スムーズで効果的な実施体制を整備し、取り進めてまいります。

令和2年10月から事業を開始した、子育て世代包括支

援センターでは、妊娠期から子育て期まで安心して子育てができるよう、各段階に合わせた相談機能の充実、必要に応じた支援プランの策定など、関係機関との連携により切れ目のない支援体制を整備し、妊産婦及び乳幼児の健康の保持及び増進について、より充実した母子保健を展開してまいります。

健康増進対策については、各種健康診断の実施により、疾患の早期発見・早期治療へ結びつけ、対象者に合った保健指導・栄養指導を実施するとともに、生活習慣病予防の普及啓発を進めてまいります。

また、引き続き乳幼児の健全な発育を支援するため、各月齢期の健康診査や関係機関と連携した事後支援などを実施するほか、H i b ワクチン・肺炎球菌ワクチン・B型肝炎ワクチンなどの予防接種法に基づく定期接種費用について、全額助成をしてまいります。

中学生までの医療費の無料化については、引き続き実施し、幼児から児童・生徒までの健康管理と保護者の経済的負担軽減に取り組んでまいります。

国民健康保険事業は、創設以来、誰もが安心して必要な医療を受けることが出来る国民皆保険制度を支える基盤的役割を担い、住民に対する医療の確保や健康増進に大きく貢献してきました。

特に、昨今の新型コロナウイルス感染症の影響の中にお

いても、国民の生命と健康を守る医療を支える重要な役割を果たしているところであります。

また、平成30年4月から始まった都道府県単位化により、北海道が財政運営の責任主体となったことから、北海道全体で支え合う仕組みとなり、安定した財政運営が行われております。

本町の保険税については、「第2期倶知安町国民健康保険財政健全化計画」に基づき、平成30年度から3か年をかけ、段階的に北海道から示された標準保険税率に近づけてまいりました。

また、課税限度額については、国では、令和2年度に国民健康保険被保険者間の負担の公平化を図るため、法定課税限度額の基礎（医療）分及び介護納付金分の引き上げが実施されておりますことから、本町においては、国の改定から1年度遅れで令和3年度の課税限度額の改定を行いたいと考えております。

今後も、北海道、後志広域連合と連携を密にしながら、被保険者の健康維持に向け、生活習慣病の早期発見に努め、特定健診受診率向上に向けた未受診者対策に取り組むことにより、年々増加傾向にある一人あたりの医療費を抑制することで、さらなる健全運営に向けて努力してまいります。

（2）高齢者・障がい者福祉

国内において、2040年には現役1.5人で高齢者1人を支え、85歳以上の人口が3割に達するといわれております。

本町では、本年度からはじまる「第8期俱知安町高齢者保健福祉計画」のもと、地域包括ケアシステムの実現に向けて、地域での見守り強化、サロン活動の開催、介護予防サービスの充実とともに、認知症サポーターの養成など、認知症高齢者を地域で支える仕組みづくりを行ってまいります。

障がい者施策では、『第6期障がい者福祉計画』及び『第2期障がい児福祉計画』に基づき、地域や関係団体、関係機関と連携して支援し、安心して自立した日常生活が送れるよう各種施策に取り組んでまいります。

また、本年度は、手話通訳の有資格者を養成するため、札幌で実施される講座に参加する方に対して、旅費を助成する制度を創設します。

さらには、福祉分野の上位計画である『地域福祉計画』を策定してまいります。この計画には、『自殺対策計画』地域ボランティア団体等に係る『地域福祉実践計画』を合わせた計画となっております。

(3) 健康づくり・スポーツ・生涯学習

町営プールは、老朽化により金属片が落下するなど、営

業に支障をきたしております。現在、大規模改修又は建替えかを、建物診断調査により比較検討しているところであり、今後の整備について、教育委員会と協議しながら方針を決定してまいります。

また、世代交流センターについても、建築から相当の期間が経過しており、老朽化が著しい施設となっています。絵本館の移設、保健福祉会館の後利用、公民館3階の図書室など、周辺施設を含めた広い視野で検討し、最適な配置について教育委員会とともに協議・検討してまいります。

町技であるスキーの普及振興を図るため、引き続き町内の小学生以下を対象に、町民に身近なスキー場として子どもたちが利用しやすい旭ヶ丘スキー場のリフト料金を無料といたします。

2030年冬季オリンピック・パラリンピック札幌招致については、スキーの町のレガシーとして、次世代の町技振興や世界に誇れる国際リゾートを育むため、実現に向け引き続き北海道及び札幌市と連携してまいります。

(4) 歴史・文化の伝承

小川原脩記念美術館において、作品を保管している収蔵庫は、害虫やカビの駆除と繁殖防止のため、定期的に燻蒸処理する必要があります。貴重な作品や資料を守ることは、町の文化・歴史を次世代に継承するための重要な業務であ

ることから、収蔵庫の燻蒸処理を行います。

また、美術館展示の多言語化整備として、郷土の画家である小川原脩について、外国人来館者にもより理解を深めてもらえるよう、既存の紹介映像の英語字幕版を作成いたします。

倶知安町指定無形民俗文化財『羊蹄太鼓』は、地域の伝統文化として羊蹄太鼓保存会が保存・継承活動をしておりますが、その活動に際して和太鼓の数量に不足をきたし、演奏活動や文化交流、さらには講座並びに練習などに支障があることから、新たに和太鼓を購入し、保存会の活動を支援してまいります。

○帰ってきたくなる故郷（まち）にする

（１）自然環境保全

森林地域については、森林が有する災害防止、水源かん養など様々な公益的機能を持っています。

伐採する時期を迎えた町有林の整備については、施業４年目を迎える峠下地区において、引き続き森林環境保全整備事業を活用し、樹下植栽・更新伐などを実施し、健全育成と森林機能の保全及び活性化に努めてまいります。

森林伐採後に植林されず、長期間放置された伐採跡地が増加し、森林地域の荒廃が進み自然災害の影響を受けやすくなることが懸念されるため、一般民有林に対し、無秩序

な伐採防止と的確な更新を確保するため、伐採跡地への確実な植栽に対して助成を行います。

また、森林環境譲与税を活用した間伐等の森林整備、担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の事業を推進し、林業の振興に努めてまいります。

（２）ごみ処理

本町では引き続き、ごみの減量化や資源化、適正な処理に取り組み、環境負荷の少ない循環型の地域づくりを進めていきます。

中でも、適正排出はごみ処理の基本ルールであり、入り口です。市街地に共同住宅が多く建設されたことや外国籍住民をはじめとする短期居住者が増加したことから、基本であるごみ出しルールが浸透しきれておらず、一部ごみステーションで排出状況の悪化がみられています。

このため、これまでの転入時における個別の排出指導をはじめ、チラシや冊子、ホームページによる指導・啓発に加えて、新たに外国語にも対応した『ごみ分別アプリ』を導入し、様々な手法を駆使しながら、あらためてルールの浸透・徹底を進めてまいります。

現在、字山田地区等のリゾート地域で、試みとして行っている『新たなごみ排出・収集方法』については、収集業務に関しては直営で行っていくこととし、必要な条例等の

改正を経て、本格実施に移行してまいります。

(3) 衛生

本町の資源といえる自然環境の保全是、極めて重要な課題であります。下水道整備区域外の専用住宅における合併処理浄化槽設置を計画的に支援し、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に努めます。

また、浄化槽の汚泥再生処理施設となる羊蹄衛生センターは、老朽化が著しいことから施設の更新に向け検討を進めており、今後の生活排水処理の基本方針を決めるとともに、し尿処理全体の生活排水処理基本計画及び基本構想を策定するため、羊蹄山麓環境衛生組合構成町村と連携し、検討してまいります。

(4) 協働によるまちづくり

北海道日本ハムファイターズは、北海道に根ざす球団の地域貢献活動の一環として『北海道全力応援プロジェクト～ファイターズ選手による市町村応援大使』を実施しており、選手が地域のまちづくり・まちおこしに寄与する応援大使となり、観光PR・各種プロモーション活動等が行われております。この度、北海道日本ハムファイターズの中田翔選手、平沼翔太選手が倶知安町の応援大使として決定

しました。

俱知安町130年記念事業の一環として、札幌ドームにおけるPRビデオの放映、試合の観戦ツアーの企画、また、独自のPR用グッズ作成などにより、本町の知名度の向上、特産品のPRが期待できるものであり、大人から子どもまで、町民みんなが日本ハムファイターズの応援機運を高められるような取り組みを行い、あわせて、応援大使を活用した本町のPR活動を積極的に展開してまいります。

(5) 行財政運営

本町では、新幹線開業に向けた新駅周辺施設の整備や年々増加する観光客の受入体制の整備、地域医療確保のため俱知安厚生病院旧棟の改築整備への財政支援、大型事業実施による公債費の増加など、財政的な負担が益々増え続けていきます。限られた財源で、効率的かつ効果的に事業を進めていくためには、事務事業の見直しを進めていかなければなりません。これらの課題を解決するために、経費の節減に努めることはもちろんのこと、令和元年度より施行となった宿泊税を有効に活用するとともに、地方交付税に影響を与えない法定外税の新設検討や遊休町有地の有効活用など、自主財源の確保に向けた取り組みに努めてまいります。

老朽化する公共施設の管理に関しては、既存の施設を有

効活用するための長寿命化や複合化などにより、将来の財政負担を軽減し、俱知安町公共施設等総合管理計画及び各施設の長寿命化計画、個別施設計画に基づいて、適正な維持管理に努めてまいります。

○住みたくなる都市（まち）にする

（１）建設

本町の道路の大半は、旧道路法により昭和３０年以前に認定され、住民による作道または官民共同により整備されたものであり、それ故に路盤厚が不足し凍上による損傷が著しい状況であります。

本年度は、交通量や交通動態を勘案し、東４丁目仲通道路改良工事、泉郷１号通道路側溝改修工事を継続実施するほか東３号豊岡線道路改良工事を実施いたします。

また、夏季の町道の交通環境確保のために必要となる草刈装置は、経年劣化により故障が頻発し、道路維持作業に支障をきたしており、既に部品供給が停止しているものもあることから、重篤な故障を起こす前に更新し、適切な道路維持管理に努めてまいります。

児童・生徒の登下校時の通学路危険箇所の安全対策としては、引き続き、通学路線の区画線塗装を実施いたします。

橋梁については、省令に定められた５年に一度の点検を行うとともに、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、引き続き、

富士見橋の修繕工事を実施いたします。

また、床版の鉄筋露出や床版内部の損傷進行が顕著で、老朽化が進んでいる北9線2号橋については、昨年度行った概略設計に基づき、詳細設計を行い修繕工事を実施してまいります。

除雪対策については、本町が抱える最重要課題であり、町民生活路線の確保と、除雪体制の維持・強化を図るため、民間委託、私道等除排雪補助を含め、所要の事業予算を確保いたしました。

(2) 都市計画

北7条通街路事業については、平成28年度に都市計画事業認可を取得し、事業を進めております。これまで、用地取得、物件補償などを実施してまいりましたが、本年度は、国道5号線側から道路改良工事を実施するとともに、引き続き、用地取得及び物件補償を実施してまいります。

また、今後の駅周辺整備計画に合わせ、都市の緑地緑化の方針を定めるため、平成20年に策定した『緑の基本計画』の見直しを行います。

(3) 上水道・下水道

上水道事業については、水質検査計画に基づき、365日末端給水管の残留塩素測定を実施するなど、清浄で安全

な水を安定供給してまいります。

山田地区においては、近年多数の新規リゾート開発が急激に進んでいることから、給水量増加への対応及び安定供給のため、既存の比羅夫1号、2号、3号井戸に加え、本年度は近傍地において水源調査を実施し、新たな井戸の増設に着手します。

経営健全化のために新たに策定した『水道事業ビジョン』及び『経営戦略』をもとに、今後も経費節減と収納率の向上、加入金の見直しなどによる財源の確保に努め、水道企業の健全運営に最善を尽くしてまいります。

下水道事業については、下水道施設の老朽化が進んでいることから、計画的に修繕を行い、本年度は、山田地区第2中継ポンプ所ポンプ分解整備、管渠の維持管理計画を立てるための初期調査となる、公共下水道管渠管口のカメラ調査などを実施し、人口変動やリゾートエリアの需要動向等も踏まえて、適切に機能を発揮出来るよう、施設の維持管理に努めてまいります。

また、北7条通街路事業の実施に伴い、雨水管渠を新設するとともに、支障となる水道管の移転補償費に関して予算計上いたしました。

そのほか、町道東6丁目南通1号において、地区住民より公共下水道整備の要望があるため、八郷1号幹線污水管渠新設工事を実施いたします。

下水終末処理場は、運転開始より３２年経過し、各設備の随時更新を行っておりますが、機器の老朽化が著しく、本年度は、沈砂池施設機械設備更新工事を実施し、今後もストックマネジメント計画により施設全体の管理を最適化し、計画的な機器の更新を進めてまいります。

また、国が推進する下水道事業の地方公営企業化については、経営の健全性の向上と経営基盤強化のため、令和６年度からの法適用化に向け、引き続き準備を進めてまいります。

（４）公共交通

市街地の交通空白地を埋めるため運行する、まちなか循環バス『じゃがりん号』は、高齢者などの生活の足として確立されており、今後もより一層町民が利用しやすい運行体系となるように努めてまいります。

その一方、郊外地域における公共交通、ニセコひらふ地区における冬期の交通事情、新幹線新駅開業に伴うハブターミナル化など、複数かつ複雑な交通課題を抱えており、将来を見据えた交通体系の整備が必要となっております。

本町が抱える様々な交通課題の解決や、将来にわたって持続可能な公共交通網を構築するため、地域公共交通計画を２か年事業として策定します。

本年度については、計画策定に係る調査として、郊外デ

マンドバス実証運行による事業効果の検証などの実施、ひらふエリア域内２次交通の目指す方向性の検討などを実施し、地域公共交通計画骨子案の策定を行ってまいります。

（５）防災

新たな防災拠点となる役場新庁舎での業務開始にあたり、北海道総合行政ネットワークシステム、防災行政無線システムの移設が必要となることから、災害発生時における、災害情報の提供や通信連絡体制に支障がないように取り進めてまいります。

災害発生時における食料、毛布などの備蓄品については、毎年計画的に購入し、これまで集中保管しておりましたが、分散保管することにより、災害時において迅速な防災備蓄品の使用が可能となることから、各指定避難所において保管するよう進めてまいります。

また、役場分庁舎を防災備蓄倉庫として活用できるよう、必要な整備を実施してまいります。

消防関係では、現在使用している小型動力ポンプ付大型水槽車が、老朽化により機能低下が著しく、消火活動に支障をきたす恐れがあることから補助事業を活用し、災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型（積載水６．５ｔ）へ更新し、消防力の強化につなげてまいります。

平成２３年度に導入した高機能消防指令システムについ

ては、耐用年数の経過により更新時期を迎えていることから、新たな指令システムの導入に向けた実施設計について予算計上しております。

(6) 防犯・交通安全

公共空間を見守り、街頭での犯罪を抑止し、犯罪のない安全な社会の実現を目指すため、昨年度に引き続き、計画的に防犯カメラを設置してまいります。

交通事故防止は、広く町民に交通安全思想の普及と浸透を進めるとともに、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けなければなりません。そのため、交通指導員を配置しての街頭指導、倶知安警察署、交通安全推進委員会、交通安全協会など関係機関・団体と連携し、幼稚園・小学校等での交通安全教室や旗波作戦(セーフティコール)など、交通安全対策に努めてまいります。

2. くっちゃんで交流する幸せを感じる

○交流エリアとしての質を高める

(1) 域内交通

ニセコひらふ地区は、路線バスの便数が少ないため、域内交通の不便さが、このエリアの弱みとなっております。本年度から着手する町の地域公共交通計画策定の中で、観光客・住民が目的に合わせて利用できるような移動手段に

について検討してまいります。

また、北海道が2030年の新幹線開業による、人の流れの変化や人口減少に伴うバス路線維持の困難化を背景に、持続可能な将来の交通体系の構築を目的とした『広域地域公共交通計画』の策定について、JR函館線沿線の市町村とともに現状調査や課題の把握などに、連携して取り組むべく所要の予算を計上いたしました。

(2) 防犯・防災・山岳事故防止

ニセコひらふ地区においては、安全・安心なリゾート地を目指すため、防犯カメラの設置、ニセコひらふ安全センターを設置するなど、犯罪を未然に防ぎ、安心して滞在することができる環境づくりに引き続き取り組んでまいります。

また、ニセコひらふ地区を中心とするリゾートエリア内のうち、建物が密集し、土地の表示となる地番では所在特定が難しくなっている字山田の一部の地区を対象に、住所を分かりやすく整理するための施策として、住居表示制度の導入に向け進めてまいります。これにより、緊急通報時に係る住所特定時間の短縮などが期待され、来訪する観光客や滞在者を含めた安全・安心なリゾート地の形成が図られます。住居表示事業は2か年を予定しており、本年度は、住民説明会、住居表示審議会の設立、字名に変わる新たな

町名に関する住民アンケートの実施、現地調査などを行ってまいります。

(3) 広域観光

ニセコエリアのブランド価値を高め、国際リゾート地として世界と競うことを念頭に置くとともに、新型コロナウイルス感染症にも配慮した形で受入環境整備を進めます。

そのため、『ニセコ観光圏協議会』が実施する「スタッフトレーニング」やコロナ禍でニーズが高まっている非接触型の受入環境整備である「A I 案内機能導入」、『ニセコアンヌプリ地区なだれ事故防止対策協議会』が取り組むニセコルールの周知啓発やなだれ情報の精緻化に対し、所要の予算を確保いたしました。

また、ニセコ観光圏のプラットフォームであり、地域連携DMOである、ニセコプロモーションボードを下支えする形で、withコロナ・アフターコロナに対応したニセコエリア全般のプロモーションや受入環境整備、観光地分析を進めてまいります。

○交流タウンとしての魅力を高める

(1) 観光組織

令和元年度における本町の観光客入込数は、前年度より約15万人減少の149万人でした。新型コロナウイルス

感染症による観光分野への影響は甚大で、令和２年度の入込はさらに減少することは必至であり、withコロナ・アフターコロナに対応した受入環境の整備が急務です。

令和２年度に地域DMOの登録法人となった倶知安観光協会では「ワーケーション」や「飲食店の混雑度配信」など、新型コロナウイルスに対応した事業を開始しており、このような地域DMOの取組みを後押しするとともに、その他の観光関連組織とも協力しながら、民と官の連携によって、観光地としての質と魅力の向上についてコロナ対策を踏まえながら取り組んでまいります。

以上、令和３年度の町政執行に臨む、私の基本方針の一端を述べさせていただきました。

これら施策をしっかりと展開しながらも、大前提、大命題となるのは「町民の命と健康を守ること」であります。ワクチン接種をいかに安心して、かつ円滑に推進していくかを最優先とし、町政に取り組んでまいりますこととお誓い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は世界にパンデミックを引き起こし、１年が経過してもなお、全人類が脅かされ、苦しめられています。

これまでの一年あまり、皆様とともに「新型コロナウイルス感染にどう向き合うのか？」「私たちは今、何ができるのか？」

を考え、実践してまいりました。そして、2つの“気づき”、
答えを皆様と共有したいと願っています。

その一つ目は「誰もが地域や社会に対し、貢献ができる」ということです。すなわち、一人ひとりが自ら感染症にかからないための行動をとることです。自らが感染しなければ、家族や友人など大切な人に感染するリスクは減ります。自分、家族、友人が感染しなければ、私たちの暮らす町や地域での感染拡大は抑えられます。この積み重ねによって、日本の社会、そして世界がこのパンデミックから解放される日を迎えることができるでしょう。

二つ目には「一人ひとりが冷静に、思いやりをもった行動をとる」ことです。感染した方や治療に携わった医療関係者の方々等への誹謗中傷により苦しんでいる方がいらっしゃいます。また、誰もが何らかのストレスを抱えながら、日々を生きています。未来を担う子どもたちのためにも、こうした事態に「思いやり」を持った行動の大切さを伝え、その姿を見せましょう。それが私たち大人の役割であります。

親愛なる議会議員の皆さま並びに町民の皆さまのご理解とご協力を賜わりますようお願い申し上げます。

参 考 資 料

令和3年度俱知安町会計別総額総括表

令和3年度一般会計歳入歳出予算款別内訳

令和3年度予算(案)の主要事業

令和3年度俱知安町会計別予算総額総括表

(単位：千円)

会計区分	区分	令和3年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	比較	増減率 %
一般会計	歳入	10,397,000	10,825,000	△ 428,000	△ 4.0
	歳出	10,397,000	10,825,000	△ 428,000	△ 4.0
国民健康保険 事業特別会計	歳入	542,811	485,036	57,775	11.9
	歳出	542,811	485,036	57,775	11.9
後期高齢者医療 事業特別会計	歳入	188,861	184,032	4,829	2.6
	歳出	188,861	184,032	4,829	2.6
介護保険サービス 事業特別会計	歳入	7,909	4,030	3,879	96.3
	歳出	7,909	4,030	3,879	96.3
公共下水道 事業特別会計	歳入	899,785	845,093	54,692	6.5
	歳出	899,785	845,093	54,692	6.5
地方卸売市場 事業特別会計	歳入	5,833	6,000	△ 167	△ 2.8
	歳出	5,833	6,000	△ 167	△ 2.8
総合計	歳入	12,042,199	12,349,191	△ 306,992	△ 2.5
	歳出	12,042,199	12,349,191	△ 306,992	△ 2.5

(企業会計)

上水道事業会計

(単位：千円)

区分	区分	令和3年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	比較	増減率 %
収益的収入 及び支出	収入	347,256	378,030	△ 30,774	△ 8.1
	支出	316,967	311,998	4,969	1.6
資本的収入 及び支出	収入	232,762	403,356	△ 170,594	△ 42.3
	支出	472,974	640,909	△ 167,935	△ 26.2

令和3年度一般会計歳入歳出予算款別内訳

(単位：千円)

歳 入						
款	令和3年度 当初予算額 (A)	令和2年度 当初予算額 (B)	増 減 額 (A-B) (C)	令 3 年 度 構 成 比 %	令 2 年 度 構 成 比 %	増 減 率 (C) / (B)
1 町 税	2,906,702	3,251,584	△ 344,882	28.0	30.1	△ 10.6
2 地 方 譲 与 税	109,632	109,621	11	1.0	1.0	0.0
3 利 子 割 交 付 金	1,821	2,059	△ 238	0.0	0.0	△ 11.6
4 配 当 割 交 付 金	4,500	4,500	0	0.0	0.0	0.0
5 株式等譲渡所得割交付金	5,000	3,000	2,000	0.0	0.0	66.7
6 法 人 事 業 税 交 付 金	18,000	1,000	17,000	0.2	0.0	1,700.0
7 地 方 消 費 税 交 付 金	380,000	403,000	△ 23,000	3.7	3.7	△ 5.7
8 コ ー ル フ 場 利 用 税 交 付 金	7,233	7,760	△ 527	0.1	0.1	△ 6.8
9 環 境 性 能 割 交 付 金	8,000	9,000	△ 1,000	0.1	0.1	△ 11.1
10 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	460	460	0	0.0	0.0	0.0
11 地 方 特 例 交 付 金	241,730	7,500	234,230	2.3	0.1	3,123.1
12 地 方 交 付 税	1,986,000	1,908,000	78,000	19.1	17.6	4.1
13 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	2,349	2,349	0	0.0	0.0	0.0
14 分 担 金 及 び 負 担 金	90,147	63,979	26,168	0.9	0.6	40.9
15 使 用 料 及 び 手 数 料	178,699	176,193	2,506	1.7	1.6	1.4
16 国 庫 支 出 金	979,651	735,285	244,366	9.4	6.8	33.2
17 道 支 出 金	501,855	521,018	△ 19,163	4.8	4.8	△ 3.7
18 財 産 収 入	113,349	112,674	675	1.1	1.0	0.6
19 寄 附 金	151,020	105,020	46,000	1.5	1.0	43.8
20 繰 入 金	793,525	555,221	238,304	7.6	5.1	42.9
21 繰 越 金	50,000	50,000	0	0.5	0.5	0.0
22 諸 収 入	624,127	617,076	7,051	6.0	5.7	1.1
23 町 債	1,243,200	2,178,700	△ 935,500	12.0	20.2	△ 42.9
自 動 車 取 得 税 交 付 金	0	1	△ 1	0.0	0.0	皆減
歳 入 合 計	10,397,000	10,825,000	△ 428,000	100.0	100.0	△ 4.0

(単位：千円)

歳			出				
款	令和3年度 当初予算額 (A)	令和2年度 当初予算額 (B)	増 減 額 (A-B) (C)	令 和 3 年 度 構 成 比 (%)	令 和 2 年 度 構 成 比 (%)	増 減 率 (C)/ (B)	
1 議 会 費	96,292	96,063	229	0.9	0.9	0.2	
2 総 務 費	1,713,265	3,011,806	△ 1,298,541	16.5	27.8	△ 43.1	
3 民 生 費	2,283,507	2,323,726	△ 40,219	22.1	21.5	△ 1.7	
4 衛 生 費	1,173,788	765,674	408,114	11.3	7.1	53.3	
5 労 働 費	22,507	24,654	△ 2,147	0.2	0.2	△ 8.7	
6 農 林 水 産 業 費	352,183	271,512	80,671	3.4	2.5	29.7	
7 商 工 費	222,261	186,122	36,139	2.1	1.7	19.4	
8 土 木 費	2,211,294	1,871,413	339,881	21.3	17.3	18.2	
9 消 防 費	451,124	410,106	41,018	4.3	3.8	10.0	
10 教 育 費	1,063,799	1,135,963	△ 72,164	10.2	10.5	△ 6.4	
11 災 害 復 旧 費	775	775	0	0.0	0.0	0.0	
12 公 債 費	803,705	724,686	79,019	7.7	6.7	10.9	
13 予 備 費	2,500	2,500	0	0.0	0.0	0.0	
歳 出 合 計	10,397,000	10,825,000	△ 428,000	100.0	100.0	△ 4.0	

令和3年度予算(案)の主要事業

(単位:千円)

○くっちゃんで暮らす幸せを感じる

●安心して子育て子育てができるまちにする

(出産・育児・子育て子育て・教育分野)

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
発達支援センター事業	委託料ほか	26,958	54
児童手当	被用者0歳～3歳未満 39,435千円 3歳～中学校終了前 132,685千円 非被用者0歳～中学校終了前 44,105千円 特例給付 6,290千円	222,515	△ 6,105
子育て支援事業	出生祝い金(第3子以降)、保育所広域入所負担、事業所内託児所補助、保育2号認定実費徴収負担分補助金ほか	8,828	△ 1,807
幼稚園型一時預かり事業 業務委託	子ども子育て支援法に基づく一時預かり事業委託 町内3私立幼稚園	4,800	△ 120
子ども・子育て施設型給付費	子ども子育て新制度への移行に伴う私立幼稚園への施設型給付	348,680	△ 40,928
子育てのための施設等利用給付事業	幼児教育・保育無償化に伴う、教育の預かり保育分及び認可外保育施設利用者に対する給付	14,181	△ 888
俱知安町保育士等奨学金返還支援事業	保育士確保事業として、奨学金を返還している保育士等に対する助成事業	3,120	新規
保育人材確保一時金給付事業	町内の認定こども園等に勤務する人材確保のための一時金給付事業	9,400	新規
ブックスタート事業	乳幼児絵本 150パック、読み聞かせボランティア団体謝礼	260	0
児童館運営事業	北児童館、南児童館	18,138	△ 1,473
放課後児童クラブ運営事業	俱小・東小・西小 指導員報酬等、消耗品、備品 ほか	38,021	2,402
くっちゃん保育所ぬくぬく運営費	臨時保育士報酬等、給食調理業務委託料、入所のしおり日英翻訳業務委託料(新) ほか	133,887	10,077
子育て支援センター運営事業	子育て支援センター職員報酬等、消耗品 ほか	10,459	850
母子検診事業	妊産婦健診、乳幼児健診、ベビークッキングスクール、くっちゃん子母子健康手帳作成 ほか	24,817	30
不妊症治療費助成事業	治療費助成	1,900	0

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
新生児聴覚検査助成事業	140人分	420	0
子育て世代包括支援センター事業	看護師1名分報酬等 ほか	3,054	81
小中高英語連携事業	イングリッシュキャンプ ほか	630	0
小学校管理経費	光熱水費、消耗品、備品、清掃、俱小プール監視業務委託、各校ガラス清掃業務委託、教員端末研修業務委託 ほか	105,561	1,574
小学校整備工事	俱小、西小電気設備改修工事、西小防火設備修繕工事、北陽小加圧給水ポンプユニット更新工事、その他修繕	15,650	8,138
俱知安小学校体育館屋上防水改修事業	屋上防水改修工事	11,143	△ 550
小学校教育振興事業	総合的な学習に係る経費、教材用消耗品、町営プール代替施設使用料、備品購入、図書購入 ほか	28,119	△ 7,731
小学校英語教育委託事業	小学校3～6年生 小学校英語教育委託	26,037	88
通学バス運行委託	小学校 37,818千円 中学校 21,272千円	59,090	13,490
就学援助	小学校 14,070千円 中学校 13,267千円	27,337	2,195
中学校管理経費	光熱水費、消耗品、備品、ガラス清掃 ほか	40,798	3,357
中学校整備工事	煙突改修工事に係る設計業務、屋上防水部分修繕工事、その他修繕	3,206	△ 718
中学校教育振興事業	総合的な学習に係る経費、教材用消耗品、備品購入、図書購入 ほか	15,838	3,253
中学校英語教育委託事業	中学校英語教育委託	5,760	249
中学校臨時教員経費	報酬等 2名	10,474	543
絵本館運営費	職員報酬等、図書購入、その他経費	8,765	249
学校保健事業	児童・生徒、教職員各種健康診断	8,294	324
各種大会出場補助	全道・全国小中学校体育大会出場補助、選手輸送用自動車借り上げ料	5,408	42
地産地消食育推進施設運営事業(学校給食センター運営事業)	光熱水費、学校給食調理等委託ほか 第3子以降給食費無償化	192,249	2,432
俱知安農業高校教育振興会補助	後継者育成事業 640千円 通学交通費・資格取得事業補助 587千円	1,227	0

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
奨学金補助	大学生8人 高校生8人	3,264	0
障害児教育振興	学習支援員(14名分)報酬等 早期コーディネーター報酬等 ほか	30,705	2,357

●誰もが長く働き続けられるまちにする

(産業・雇用・人材育成分野)

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
労働者対策事業	俱知安地区支部連合事業補助、技能士会事業補助 ほか	1,219	0
労働者生活資金貸付金	貸付金原資の預託	15,000	0
労働施設管理運営費	後志労働福祉センター運営委託 ほか	1,966	△ 838
農業経営安定対策事業	経営所得安定対策直接支払推進事業補助 ほか	8,108	△ 244
農業振興事業補助	馬鈴薯生産振興対策事業補助 6,520千円 施肥体系転換推進事業補助 6,093千円	12,613	0
農業経営者支援	農業後継者及び担い手対策事業補助 農業次世代人材投資資金(経営開始型)事業補助 農業後継者修学奨学金 独立就農支援事業補助 経営継承・発展等支援事業助成金 ほか	7,633	△ 1,813
畜産振興対策事業	花園育成牧場管理運営委託 家畜事故防止対策事業補助 ようてい乳牛検定組合活動事業補助 ようてい酪農ヘルパー利用組合活動事業補助 家畜総合品評会補助 ほか	29,076	△ 969
土地改良事業補助	国営造成施設管理補助 双葉地区共同施設管理事業補助 富士見・高砂地区東幹線水路改修事業補助	15,891	11,363
多面的機能支払事業補助金	実施主体 各地域共同活動実施団体 八幡、寒別、北部東、巽・豊岡、富士見・高砂	34,824	0
八幡幹線排水路改修事業	排水路改修工事	21,807	11,807
俱知安2地区暗渠排水整備工事	郊外地区における暗渠排水整備工事	49,490	新規
基幹水利施設管理事業(双葉地区)	ダム管理、施設修繕 ほか	23,730	3,451
有害鳥獣対策事業	被害防止用電牧柵補助 有害鳥獣駆除業務委託、狩猟免許取得助成 鳥獣被害防止対策協議会活動事業補助金 ほか	5,016	1,153

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
中小企業センターAED購入	AED購入設置	358	新規
商工会議所事業補助	事業補助	9,000	0
経営改善・指導事業補助	商工会議所経営改善指導事業補助	2,600	0
中小企業振興対策事業	融資貸付金利子補給補助 商店街空き店舗活用事業補助 中小企業高度化事業推進補助金	3,420	0
商店街活性化事業補助	商店連合会事業補助 プレミアム商品券発行事業補助	13,800	0
企業誘致促進事業	企業誘致促進協議会補助	200	0

●健康で笑顔が溢れるまちにする

(医療・福祉・健康づくり・スポーツ・生涯学習分野)

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
社会福祉協議会補助	運営補助	45,858	2,695
民生委員協議会補助金	道負担金 3,198千円	5,720	0
老人クラブ運営費補助	運営補助	3,200	0
高齢者事業団運営補助	運営補助	3,150	1,150
敬老会開催経費	対象年齢 75歳以上 1,440人	5,784	126
福祉ハイヤー・バス利用 助成事業	老 人 500名 7,722千円 (うち30枚交付80人) 重度障害者 220名 3,300千円 人工透析者 50人 750千円 バ ス 27名 387千円	12,159	△ 19
老人生きがいセンター運 営経費	運営経費	1,295	△ 60
高齢者保健福祉推進支 援事業	緊急通報システム事業委託、電話サービス、寝 具洗濯サービス	4,861	383
高齢者、障害者世帯訪問 除雪作業委託事業(除雪 ヘルパー委託事業)	高齢者・障がい者世帯、1シーズン12～3月、機 械除雪含む	8,778	418
軽度生活援助事業及び 高齢者訪問サービス事業 委託(ホームヘルプ事業 委託)	社会福祉協議会委託	7,143	36
生活管理指導短期宿泊 事業	俱知安福祉会委託	91	0

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
老人福祉施設入所措置費	養護施設分	19,200	3,200
徘徊高齢者家族支援事業	GPS端末購入経費補助 ほか	99	△ 48
老人デイサービスセンター事業	社会福祉協議会委託	15,172	△ 471
日常生活用具給付事業 (地域生活支援事業)	老人、重度身障児・者日常生活用具扶助	4,693	149
成年後見制度利用扶助	成年後見支援事業委託料 家裁への申立費用等の利用扶助	5,708	520
認知症総合支援事業	認知症地域支援推進員報酬等 サポート医業務委託料 認知症カフェ運営事業補助金 ほか	3,765	138
家族介護用品等扶助事業	老人・障がい者家族介護用品、介護慰労金扶助	250	△ 150
生活支援体制整備事業	事業委託料 2,134千円 ほか	2,439	105
地域活動支援センター運営補助	地域活動支援センター(夢の匠)運営補助 羊蹄山麓町村負担	8,500	0
障害者相談支援事業(地域生活支援事業)	羊蹄山ろく相談支援センター委託	4,656	76
手話奉仕員養成研修事業(地域生活支援事業)	養成講座業務委託	518	△ 332
倶知安町手話通訳者養成講座等受講経費助成事業	手話通訳者養成講座の受講者に対する助成事業	459	新規
町外介護支援事業所利用業務委託料	町外から出張対応してくる居宅介護支援事業所に対する経費負担事業	338	新規
移動支援事業委託(地域生活支援事業)	障害児・者、知的障害者外出支援事業	1,920	△ 191
倶知安町地域福祉計画策定事業	計画策定業務	960	新規
福祉ホーム事業運営補助金	運営補助	3,000	0

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
障害者介護給付費、訓練等給付費	身体障害者(施設) 45,300千円 〃(居宅支援) 3,846千円 知的障害者(施設) 150,540千円 〃(居宅支援) 2,874千円 精神障害者居宅支援 79,524千円 障害児童分 30,660千円 療養介護給付 21,060千円 日中一時支援事業 700千円	334,504	△ 1,260
身障者更正医療	更正医療扶助、障害児・者補装具給付 ほか	23,329	△ 1,953
自動車改修費助成(地域生活支援事業)	障害者自動車改修費助成(国・道補助)	100	0
軽度・中等度難聴児自助用具給付事業	自助用具(補聴器)購入扶助	220	0
医療給付扶助	重度心身障害者 21,000千円 母子家庭等 5,040千円 養育医療 3,600千円 こども医療 37,000千円 (医療費無料 中学生まで)	66,640	△ 3,000
障害程度区分認定審査会経費	認定審査会経費 ほか	773	0
産婦人科医師確保対策事業	事業補助 倶知安厚生病院(各町村負担あり)	7,200	0
救急医療体制整備事業補助	羊蹄医師会(当番病院開設補助、救急医療啓発普及補助、休日夜間急病センター運営補助金)	33,120	0
救急医療等体制整備事業補助	厚生病院救急医療等に対する赤字補てん	140,000	63,966
小樽後志2次救急医療運営事業負担金	H18より人口割負担	2,016	0
倶知安町三師会補助	医・歯・薬	700	△ 1,100
倶知安厚生病院第2期整備費用負担金	倶知安厚生病院第2期改築事業に係る関係町村負担金	257,122	新規
健康増進対策事業	健康診査、胃がん検診、肺がん検診、喀痰検査、大腸がん検診、子宮頸がん検診、乳がん検診、肝炎ウイルス検診、胃ピロリ菌対策事業 ほか	18,541	△ 353
高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施	専門職員 1名	2,917	35
住民保健予防事業	高齢者インフルエンザ予防接種、子宮頸がん予防接種、高齢者肺炎球菌感染症予防接種、エキノコックス対策ほか	8,175	619
風疹の追加的対策事業	550名分	4,138	△ 223

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
新型コロナウイルス感染症ワクチン接種事業	新型コロナウイルス感染症ワクチン接種事業	79,240	新規
母子保健対策事業	定期予防接種、Hibワクチン、肺炎球菌ワクチン、小児水痘ワクチン接種、日本脳炎ワクチンB型肝炎ワクチンほか	29,987	0
社会教育・青少年教育事業	青少年育成会補助、はたちの集い、日光市交流、こども特派員派遣事業、ワンダーキッズ事業ほか	10,101	1,473
文化協会補助	運営補助	2,000	550
公民館図書室運営経費	図書購入、図書室・絵本館システム借上 ほか	5,904	296
世代交流センター運営事業	運営経費	1,498	△ 138
文化振興事業	(新)和太鼓購入 ほか	3,312	2,461
美術館運営費	運営経費、(新)映像ギャラリー英語字幕版作成、(新)収蔵庫燻蒸処理ほか	31,528	△ 1,087
風土館運営費	運営経費、(新)真空凍結乾燥機購入 ほか	20,146	4,677
体育協会補助	基本的運営経費 1,150千円 スポーツ教室開催経費 145千円 特別事業費 4,350千円 遠征活動費 1,000千円 ほか	8,119	1,550
スポーツ少年団事業	本部運営、大会参加補助	1,670	△ 4
FIS公認ニセコグランヒラフカップ大会補助	北海道スキー連盟 倶知安スキー連盟	700	0
総合体育館運動器具購入	レッグプレス/カーフプレス 1台	1,313	△ 1,932
体育施設整備及び修繕	体育施設用具購入 ほか	3,682	△ 1,801
水泳プール管理運営費	6月～9月運営経費、維持管理費	1,645	△ 9,627
町営プール代替施設利用等負担金	町営プールの休館に伴う、民間代替施設利用に係る負担金経費	4,000	新規
パークゴルフ場管理	管理運営経費	14,214	475
町技(スキー)普及振興	旭ヶ丘スキー場運営経費、各種スキー教室 リフト索受装置整備、スキー国際大会等参加助成金、圧雪車購入償還金	24,030	△ 6,338

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
文化福祉センター修繕・整備費	大ホール舞台音響機器デジタルワイヤレスマイク装置更新工事 ほか	16,937	△ 2,822

●帰ってきたくなる故郷(まち)にする

(環境・景観・定住対策・人権・まちづくり分野)

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
生活ガイドブック増刷	くっちゃん生活ガイドブック増刷	594	198
町並みライブラリー事業	記録保存映像制作	3,300	△ 869
まちづくり協働会議経費	まちづくり協働会議補助金	300	△ 500
ふるさと交流事業	くっちゃんふるさと交流会補助	650	150
まちづくり推進事業助成	経費総額の1／3以内	1,000	0
後志広域連合町村負担金	16町村 一般会計分 9,639千円、 国保会計分 494,451千円、 介護会計分 178,661千円	682,751	60,950
花と緑のまちづくり推進委員会補助	花いっぱい運動、花壇コンクール ほか	1,800	0
火葬場運営事業	火葬炉設備主燃焼室耐火物全面積替(1号炉)修繕工事、冷風機購入 ほか	17,884	△ 1,839
旭ヶ丘霊苑正面階段等修繕工事	老朽化が進んだ旭ヶ丘霊園正面階段の修繕工事	550	新規
浄化槽設置整備事業	設置補助12基(5人槽、7人槽、10人槽)水洗化資金利子補給	4,837	0
環境対策事業	騒音・交通量調査、尻別川水質検査業務委託など	3,558	216
エキノコックス対策費	駆除用ベイト、感染検体(フン)検査手数料 感染検体採取業務委託	801	0
清掃センター運営経費	塵芥収集業務、定期診断・施工監理委託業務、最終処分場水質分析 ほか 生ごみ収集業務委託 21,398千円 生ごみ処理業務委託 43,947千円 可燃ごみ処理業務委託 96,413千円 廃棄物及び資源物処理業務委託 73,203千円 など	313,196	8,008
ごみ分別アプリ導入事業	ごみの分別方法に係るアプリケーションの導入事業	550	新規

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
資源リサイクル推進事業	資源回収・分別・容器包装廃棄物処理委託、リサイクルセンター・エコレージ運営経費、ミックスペーパー引取委託 など	48,255	1,756
羊蹄山麓環境衛生組合負担金	①構成町村負担額 (均等割20%、人口割20%、投入割60%) ②運搬費補助金	49,878	4,352
旭が丘保健保安林維持管理業務	維持管理委託、遊歩道清掃、補修 スズメバチ駆除 ほか	2,107	88
林業活性化事業	豊かな森づくり事業 1,451千円 森林環境保全整備事業工事 25,454千円 ほか	29,584	△ 20
分収造林事業	(樺山地区) 下刈り 6.00ha ほか	1,448	295
地籍管理業務	地籍調査管理業務委託、修正業務委託 ほか	2,528	△ 100
議会中継用機器関連経費	会議録検索システム使用料及び更新作成委託 音響設備機器保守点検 委員会室音響機器借上料	2,472	139
旧東陵中学校維持管理費	光熱水費ほか維持管理費	3,437	0
町例規データベース化	例規更新データ作成、例規執務サポートシステム使用料	3,184	0
法務相談委託	法律相談業務委託料	264	0
文書管理システム導入委託	文書管理システム導入委託料	1,430	△ 715
ふるさと寄附金事業	返礼品等業務委託	79,973	20,400
職員研修費	初級、中級、上級、管理職研修 人事評価実務研修、自主研修補助金 ほか	3,575	725
総合行政情報システム	総合行政情報システム運用費負担金 機器保守 ほか	44,294	10,278
北海道電子自治体共同運営協議会事業	電子自治体共同運営委託 ほか	1,056	△ 6
庁内ネットワーク管理事業	仮想サーバ関連管理運用保守 庁内ネットワーク環境変更業務委託	7,982	995
社会保障・税番号制度システム管理事業	セキュリティ強靱化運用管理費 地方公共団体情報システム機構負担金 個人番号カード等関連事務委任	11,359	612
町ホームページ運用経費	HP運用保守委託 自動翻訳機能オプション	1,254	66

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
財務会計システム経費	システム運用保守、機器借上料	1,769	0
登記情報オンライン化に伴うシステム開発事業	登記情報をオンラインで収受出来るシステムの構築事業	8,771	新規
滞納管理システム運用経費	システム使用料 ほか	4,083	83
宿泊税事務	システム運用費、特別徴収義務者徴収奨励金 ほか	6,400	△ 3,390
衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査執行経費	衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査に係る執行経費	10,761	新規
統計調査経費	消耗品 ほか	1,222	1,024

●住みたくなる都市(まち)にする

(建設・都市計画・公共交通・防災・防犯分野)

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
旧みなみ保育所跡地宅地分譲測量業務委託料	旧みなみ保育所跡地の宅地分譲に向けた測量	3,300	新規
生活路線バス確保事業	生活路線バス運行補助 胆振線代替輸送バス運営補助	39,707	23,453
まちなか循環バス「じゃがりん号」運行事業	じゃがりん号運行業務委託 自動車借上料 ほか	25,365	1,124
郊外型じゃがりん号実証運行事業	郊外におけるデマンドバス実証運行事業	4,536	新規
地域公共交通計画策定事業	公共交通計画策定に係る調査のほか、計画骨子案作成ほか	3,541	新規
倶知安町130年記念式典事業	130年記念式典の開催事業	2,180	新規
街路防犯灯設置費補助及び維持費補助	設置補助 3,960千円(LED補助) 維持補助 7,636千円	11,596	△ 1,102
防犯カメラ設置事業	防犯カメラ設置工事(1基)	1,430	△ 1,430
住民自治の振興	自治振興会・町内会連合会・コミュニティ運動推進協議会・防犯協会ほか補助金等、駐在員経費 ほか	21,728	△ 2,338
交通安全対策事業	交通指導員 4名、交通安全推進委員会補助、交通安全灯電気料 ほか	19,758	△ 571
役場庁舎建設事業	庁舎建設工事、工事監理業務委託、役場庁舎解体工事実施設計業務委託、役場移転支援業務委託 ほか	503,162	△ 1,402,379

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
庁舎備品購入及び借上事業	新庁舎で使用する備品の購入及び借上事業	79,278	新規
新庁舎保守業務委託事業	庁舎機械設備保守業務、庁舎・防災設備等保守業務ほか	15,140	新規
地域会館運営	管理委託料、地域会館修繕 ほか	4,023	△ 13,997
水道事業負担金	山田簡易水道建設改良費償還金負担	22,085	△ 9,854
除雪機械センター車庫屋根改修工事	除雪機械センター車庫の屋根改修工事	9,800	新規
道路舗装・被覆等修繕事業	舗装道路補修委託、町道草刈委託 区画線塗装工事、側溝清掃、その他修繕費 通学路区画線塗装工事 ほか	60,098	4,237
道路改良工事	(新) 東3号豊岡線道路改良工事 30,000千円、 (新) 北3条通雨水排水施設新設工事 4,000千円 ほか	82,117	△ 21,703
除雪対策経費	除雪業務委託 280,661千円 排雪業務委託 105,998千円 私道等除排雪助成 19,000千円 排雪用車両借上 29,382千円 ほか	482,916	16,485
橋りょう維持費	富士見橋橋梁修繕工事 36,000千円 北9線2号橋詳細設計及び修繕工事 37,000千円 橋りょう点検業務委託料 5,000千円 ほか	78,630	△ 29,800
河川改良費	河川清掃、維持用機械借上、 河川伐開業務委託 ほか	7,032	2,447
北7条通街路事業	道路改良工事 ほか	140,000	127,998
都市計画建築業務	都市計画区域確認申請用道路台帳(公道・私道) 図補正業務委託 ほか	2,836	1,144
空家対策事業	空家等対策審議会、空家等危険予防 ほか	331	28
都市公園管理業務	芝生管理業務、清掃業務、公園設備修繕 ほか	40,553	3,731
俱知安町公園長寿命化計画策定業務	公園長寿命化計画の策定	6,400	新規
百年の森公園管理	管理人報酬 ほか	2,765	161
住宅改修助成事業	耐震診断・改修助成、バリアフリー住宅改修補助 省エネ改修補助、定住化のための住宅改修補助 耐久性向上住宅改修補助	12,950	△ 950
公営住宅建設事業	ノースパークタウン冬棟長寿命化等改善工事实施設計 5,687千円 ノースパークタウン夏棟長寿命化等改善工事 191,105千円	196,792	新規

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
公営住宅管理経費	小破修繕、退去修繕業務委託 ほか	25,139	△ 6,712
くっちゃん型住宅建設促進補助金	住宅建設促進補助 俱知安型住宅+北方型住宅 町内業者建設 俱知安型住宅 町内及び町外業者建設 若年・子育て・転入者割増し	12,600	△ 4,200
住み替え支援事業補助	高齢者世帯 200千円 子育て世帯 240千円	440	0
地域優良賃貸住宅整備事業補助金	定住促進のため、民間事業者による集合住宅の供給に対する補助金	3,000	新規
羊蹄山ろく消防組合負担金	共通 69,009千円、単独 330,689千円 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車購入	399,698	14,031
防災対策	防災備蓄品購入 ほか	7,287	△ 4,503
防災施設費	(新)防災行政無線移設工事、(新)防災備蓄倉庫整備工事ほか	40,000	33,759
道路橋りょう災害復旧費	被災路線修繕用重機借上、補修用原材料	775	0

●新幹線・高速道路によって人と地域がつながるまちにする

(新幹線・高速道路まちづくり分野)

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
西3丁目南通・第1俱登山橋整備事業	西3丁目南通道路新設工事、旧橋解体工事 ほか	453,849	15,074

○くっちゃんで交流する幸せを感じる

●交流エリアとしての質を高める

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
ニセコひらふ安全センター運営費	安全センター借上料、光熱水費 ニセコひらふ安全センター改修工事 ほか	5,092	3
外国人患者通訳サービス事業補助金	事業補助 俱知安厚生病院	3,185	837
二種免許取得支援事業	大型2種免許取得支援	246	△ 6
ニセコエリア観光客受入体制整備事業	ニセコ観光圏協議会事務費負担金、観光客対応情報発信事業補助金	6,401	△ 5,881

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
羊蹄山・ニセコ連峰環境保全事業	羊蹄山・半月湖等施設維持	4,271	△ 455
住居表示実施事業	住居表示実施業務委託料 ほか	10,950	8,059
観光客用防災備蓄物品整備事業	発電機、照明器具、ポータブルストーブ等	1,909	△ 2,269

●交流タウンとしての魅力を高める

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
サイクルツーリズム推進事業	ツールド北海道2020開催経費など	1,038	54
北海道日本ハムファイターズ応援大使事業	北海道日本ハムファイターズ応援大使に係る関連事業経費	3,019	新規
路線バス(市街地・ひらふ地区)運行時刻表作成業務委託料	「バスに乗ろう」の発行費用	302	31
圍場立入禁止表示看板作成	50セット	259	△ 291
じゃが祭り事業補助	運営補助	6,000	0
地域おこし協力隊事業	地域おこし協力隊員配置1名	5,020	1,370
観光協会事業補助	協会事業運営補助	72,290	21,276
観光施設維持管理事業	サンスポーツランド、ひらふ第1駐車場等維持管理経費	20,940	467
観光パンフレット等作成	ニセコエリアナビ(日本語・英語) ほか	3,249	100
雪トピアフェスティバル事業補助	運営補助	3,200	0
真夏のくっちゃん雪ダルマ事業補助	事業補助	987	487
ひらふスキー場第1駐車場安全対策事業	ひらふスキー場第1駐車場安全管理業務委託料	7,073	1,192
ひらふ第1駐車場再整備PPP/PFI導入可能性調査事業	ひらふスキー場第1駐車場再整備手法に係る検討調査	18,400	新規
集客観光イベント支援事業	ニセコフリースタイルセッション事業補助金 ほか	360	△ 92
景観づくり制度等の構築事業	計画検討業務委託料	15,388	84
北海道新幹線推進事業	北海道新幹線建設負担金、新幹線PR ほか	71,927	△ 2,421

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
新駅周辺施設のあり方検討事業	北海道新幹線倶知安駅の周辺施設検討業務	6,305	新規
倶知安駅前広場基本設計事業	北海道新幹線倶知安駅の駅前広場基本設計業務	5,203	新規
倶知安町観光・防災Wi-Fiステーション事業	運用保守	2,197	0

●交流タウンとして多文化共生を実現する

項 目	事 業 内 容	事 業 費	対前年度比較
国際観光推進員設置	総合政策課に配置1名	3,032	160
姉妹都市交流費	サンモリッツ市との青少年交流事業ほか	1,169	△ 170
外国人転入生受入事業	外国人転入生受入緊急派遣通訳ほか報酬等	7,248	△ 3,728
町民向け英語研修事業	事業委託料 ほか	2,672	37

●特別会計・企業会計

項 目	事 業 内 容		事 業 費	対前年度比較
国民健康保険事業	一般会計繰入金 149,568千円		542,811	57,775
後期高齢者医療事業	一般会計繰入金 55,246千円		188,861	4,829
介護保険事業	介護保険サービス事業特別会計		7,909	3,879
公共下水道事業	一般会計繰入金 271,198千円		899,785	54,692
地方卸売市場事業	地方卸売市場事業特別会計		5,833	△ 167
水道事業(企業会計)	業務委託 ・水源調査業務 ほか 建設改良工事 ・井戸さく井工事 (新井戸) ほか	収益的收入	347,256	△ 30,774
		支出	316,967	4,969
		資本的收入	237,762	△ 165,594
		支出	472,974	△ 167,935



俱知安町民憲章

1. 仕事を工夫し、力をあわせ豊かな町をつくりましょう
1. 郷土を愛し、教養をたかめ、文化の町をつくりましょう
1. 自然をいかし、環境をととのえ、美しい町をつくりましょう
1. きまりを守り、親切に助けあい、明るい町をつくりましょう
1. 未来に希望をもち、若さにあふれた、伸びゆく町をつくりま
しょう